

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和07年01月22日

計画の名称	第2期 国東市宅地耐震化推進事業（防災・安全）													
計画の期間	令和05年度～令和05年度（1年間）											重点配分対象の該当	○	
交付対象	国東市													
計画の目標	令和3年度に市内2地区10盛土について、現地踏査・優先度評価・宅地カルテの作成を行い、第2次スクリーニング計画を策定した。（優先度評価 A4：3盛土、B2：7盛土） この計画を基に、優先度評価A4：3盛土、B2：1盛土の合計4盛土について、簡易地盤調査（ラムサウンディング試験）を実施する。 B2：1盛土については、他のB2：6盛土に比べ盛土量及び保全対象住宅が多く、影響の大きい盛土を選定した													
全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）		6	A	6	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R5.4	R5.10	R6.3
1	簡易地盤調査（ラムサウンディング試験）を、4盛土実施し、調査結果を公表する。 優先度評価 A4：3盛土、B2：1盛土（合計4盛土）			
		0盛土	0盛土	4盛土
2	簡易地盤調査の結果を基に、当該4盛土について第2次スクリーニング計画を再策定する。 優先度評価 A4：3盛土、B2：1盛土（合計4盛土）			
		0盛土	0盛土	4盛土

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
市街地整備事業	A13-001	宅地耐震	一般	国東市	直接	国東市	-	-	大規模盛土造成地の変動 予測調査	変動予測調査	国東市	■					6		未策定	
											小計						6			
											合計						6			

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

国東市 まちづくり推進課

事後評価の実施時期

令和7年1月

公表の方法

市ホームページ等

○事業効果の発現状況

定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

簡易地盤調査を4盛土実施し、調査結果をもとに第2次スクリーニング計画を再策定した。

定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

○特記事項（今後の方針等）

再策定した2次スクリーニング計画をもとに、引き続き必要な調査を実施する。

○ 目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	簡易地盤調査実施数及び公表数		
	最 終 目標値	4盛土	
	最 終 実績値	4盛土	
2	第2次スクリーニング計画の再策定を行った盛土数		
	最 終 目標値	4盛土	
	最 終 実績値	4盛土	